

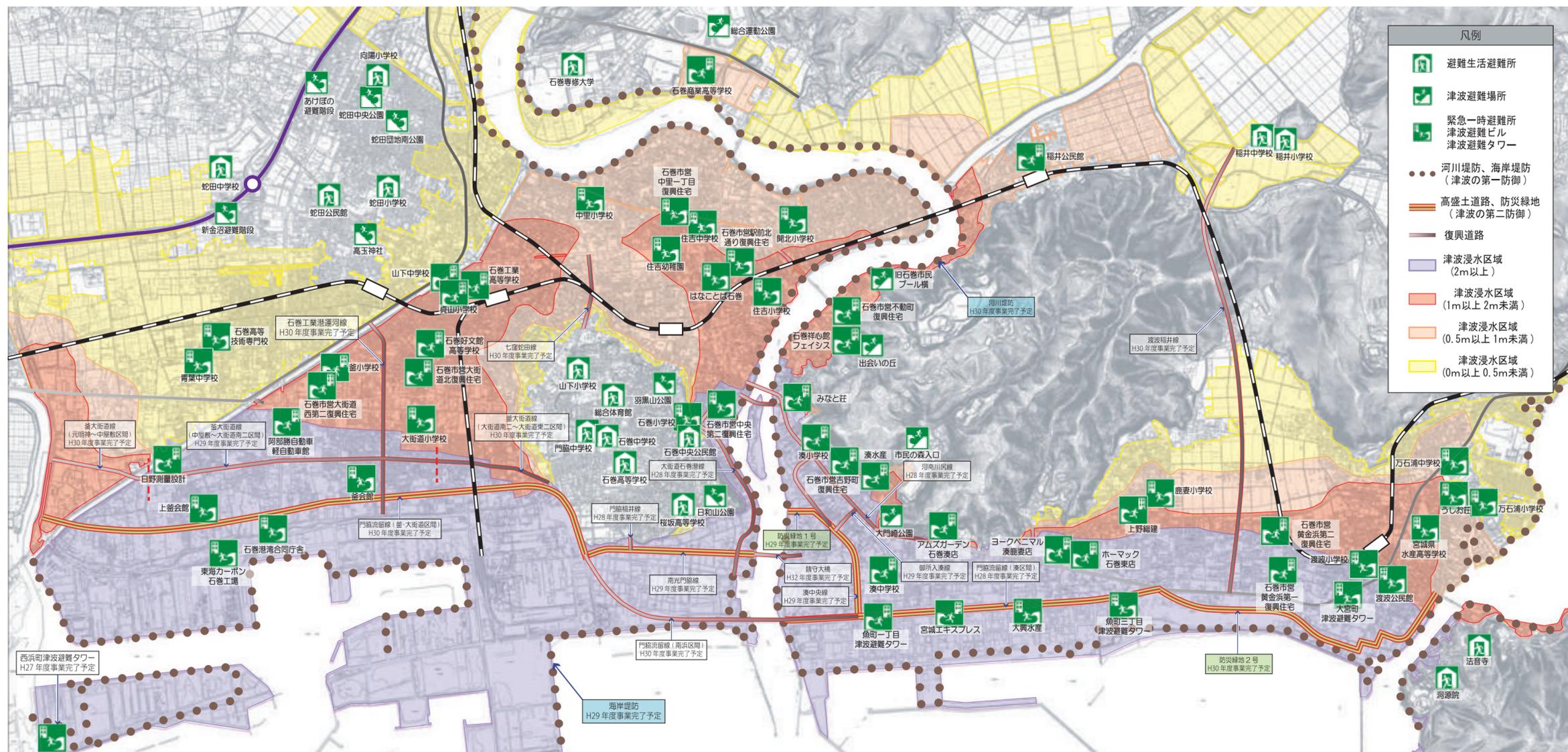
石巻市の復興まちづくり (第41回)

このコーナーは、市の今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。今回は、津波に対する防災・減災に対する取り組みを中心に紹介します。

津波被害に対する取り組み

市では、津波からの防災・減災に取り組んでいます。右の図では、石巻市地域防災計画、石巻市民津波避難計画を元に、市街地部の避難場所と津波浸水区域を示しています。避難についての詳細は、石巻市民津波避難計画およびホームページ(地区別に作成している『津波避難地図』<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/cont/10106000/8238/8238.html>)をご確認ください。半島部・各浜でも、今回の津波の浸水区域外への避難を目標として、計画を作成しています。

● 津波避難ビル・タワーに関すること
防災推進課(内線4180)
津波避難計画、避難場所に関すること
危機対策課(内線4167)



魚町一丁目津波避難タワー



石巻港湾合同庁舎(津波避難ビル)

地震の発生



地震が発生した場合、周囲の状況に応じて、慌てずに身の安全を確保しましょう。

安全の確保

屋内では、頭を保護し、丈夫な机の下等で身の安全を確保しましょう。屋外では、ブロック塀の倒壊等、倒れやすいものに注意しましょう。



災害の備え

災害時に備え、非常食、飲料水、貴重品、救急医療品、懐中電灯等を各自で準備しましょう。



情報の収集

テレビやラジオで情報収集に努めましょう。特に津波の情報を確認し、避難の準備をしましょう。



津波からの避難

津波に関する注意情報を得たら、できるだけ早く、高い場所へ逃げましょう。東日本大震災で浸水した地域では津波避難タワー・ビル、緊急一時避難所、津波浸水の危険性の低い地域では津波避難場所、避難生活避難所がありますので、自宅近くの避難所等を確認しておきましょう。



防災ラジオの販売!

大雨や防音性の高い室内等に居て防災行政無線の避難情報等が聞こえづらい状況でも聞くことができるように、防災ラジオを販売しています。普段は「ラジオ石巻(FM76.4MHz)」を聞くことができ、防災に関する重要な情報の放送時には自動で音量が大きくなり、受信することができます。毎月実施する販売会でのお求めください。販売会の日程は、市報2月1日号またはホームページでご確認ください。 問 防災推進課(内線4173)



復興公営住宅整備の進捗状況 (平成27年12月末時点)

○市全体(計画戸数 4,500戸)

設計着手率	81.5%(3,671戸)
工事着手率	75.6%(3,404戸)
入居開始率	37.0%(1,667戸)



市営新渡波東復興住宅